

Mizuho Daily Market Report

2026/3/31

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.75	159.71	▲0.60	+1.27
EUR	1.1497	1.1465	▲0.0044	▲0.0148
AUD	0.6852	0.6853	▲0.0021	▲0.0158
SGD	1.2890	1.2910	+0.0031	+0.0162
CNY	6.9115	6.9125	+0.0013	+0.0287
MYR	4.0268	4.0310	+0.0200	+0.0948
THB	32.85	32.85	▲0.03	▲0.15
IDR	16999	16992	+27	+7
PHP	60.73	60.72	+0.16	+0.41
INR	94.57	94.83	+0.02	+0.86
VND	26342	26339	+3	+8

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.348%	▲8.0 bp	+0.6 bp
日本(10年)	2.374%	▲1.4 bp	+6.1 bp
ユーロ圏(10年)	3.035%	▲5.9 bp	+3.0 bp
オーストラリア(5年)	4.777%	▲7.7 bp	▲10.3 bp
シンガポール(5年)	1.989%	▲2.0 bp	+10.7 bp
中国(5年)	1.531%	▲1.9 bp	▲3.4 bp
マレーシア(5年)	3.450%	+1.4 bp	+8.7 bp
タイ(5年)	1.700%	+7.0 bp	+15.4 bp
インドネシア(5年)	6.612%	+1.0 bp	+5.9 bp
フィリピン(5年)	6.592%	+2.4 bp	+3.5 bp
インド(5年)	6.746%	+9.6 bp	+23.8 bp
ベトナム(5年)	4.064%	+0.0 bp	+1.8 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	45,216.14	+0.1%	▲2.1%
N225(日本)	51,885.85	▲2.8%	+0.7%
STOXX50(ユーロ圏)	5,541.79	+0.7%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	5,401.02	+1.4%	+1.9%
FTSTI(シンガポール)	4,897.26	▲0.0%	+1.2%
SSEC(中国)	3,923.29	+0.2%	+2.9%
SENSEX(インド)	71,947.55	▲2.2%	▲1.0%
JKSE(インドネシア)	7,091.67	▲0.1%	▲0.2%
KLSE(マレーシア)	1,687.90	▲1.4%	▲1.9%
PSE(フィリピン)	5,869.49	▲1.7%	▲0.5%
SETI(タイ)	1,449.62	+0.2%	+3.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,662.54	▲0.6%	+4.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	371.29	+0.6%	+5.9%
金	4,510.92	+0.4%	+2.4%
原油(WTI)	102.88	+3.3%	+1.1%
銅	12,140.95	+0.1%	+0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	158.10	-	160.50
EUR/USD	1.1440	-	1.1620
AUD/USD	0.6785	-	0.7280
USD/SGD	1.2560	-	1.2980
USD/CNY	6.8260	-	7.0190
USD/MYR	3.9100	-	4.0730
USD/THB	31.45	-	33.15
USD/IDR	16850	-	17050
USD/PHP	59.40	-	60.90
USD/INR	92.20	-	95.00
USD/VND	25,900	-	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は160円台前半からオープン。三村財務官より「そろそろ断固たる措置も必要」との強いトーンでの円安けん制発言がみられるなか、中東情勢激化懸念を嫌気した株式市場の急落などを横目に、ドル円は日中を通して軟調に推移。結局159円台後半へ値を下げ、海外時間に渡った。アジア通貨は全般に軟調な動き(対ドル)。マレーシアリングgitも売り地合いが継続しており、本局面での最安値となる4.03台を付けた。また、前日に続きフィリピンペソは再び史上最安値を更新。

欧州時間のドル円は小幅に下落し、159円台半ばからNYオープン。NY市場のドル円はパウエル議長がイベントで今後の政策金利を巡り予想程タカ派な姿勢を見せなかった事を受け、米金利の低下と共に159円台前半まで売られる展開。しかし、その後は原油価格が1バレル100ドルを突破する展開を受け、159円台半ばまで円が売り戻された。NY時間午後は終盤にかけて159円台後半へ値を上げてクローズ。

【金利】

昨日の米10年債利回りは低下。東京時間から欧州時間にかけては概ね横ばいに推移。NY時間に入ると、朝一トランプ大統領からイランとの交渉進展を示唆するコメントが発せられたことを受けて米金利は低下で反応。その後も短期ゾーン主導でずると金利低下が継続。NY時間午後には一部巻き戻されたが、結局米10年債利回りは前日比▲8.0bpとなる4.348%で引けた。

【予想】

本日のドル円は再び上値を探る展開か。昨日のドル円は日銀高官からの円安けん制コメントを受けて下落に転じたものの、足元では再び159円台後半へと値を戻している状態。米・イラン戦争に関して先行き不透明な状態は変わっておらず、有事のドル買いが優勢な地合いが継続すると予想。

【本日の予定】

(日本) 2月 住宅着工件数 / 住宅着工戸数
(日本) 2月 失業率 / 有効求人倍率
(日本) 2月 小売売上高 / 百貨店・スーパー売上高
(日本) 2月 鉱工業生産(速)
(日本) 全都道府県で最低賃金が時給1016円以上となり、「年収106万円の壁」が解消
(日本) 国債入札(2Y)
(アジア) 2月 シンガポール 国外居住者預金・残高
(アジア) 2月 タイ 国際収支
(アジア) 2月 フィリピン 銀行貸出動向
(アジア) 2月 豪 民間部門信用
(アジア) 2月 韓国 鉱工業生産 / 景気先行指数変化
(アジア) 3月 中国 製造業PMI / 非製造業PMI
(アジア) トランプ米大統領訪中
(アジア) 休場 インド
(アジア) 豪 RBA 議事要旨
(欧州) 2月 仏 PPI
(欧州) 2月 仏 消費者支出
(欧州) 3月 ユーロ圏 CPI(速)
(欧州) 3月 仏 CPI(速)
(欧州) 3月 独 失業者数 / 失業保険申請率
(欧州) 3月 英 ロイス 景気指数 / ロイス 独自価格予想
(欧州) 4Q 英 GDP(確)
(欧州) 4Q 英 経常収支
(欧州) 独 国債入札(2Y)
(米国) 1月 FHFA住宅価格指数
(米国) 2月 JOLT求人
(米国) 3月 MNIシカゴPMI
(米国) 3月 コンファレンスボード 消費者信頼感
(米国) 3月 ダラス連銀サービス活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。